

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年02月02日

計画の名称	通学路等における交通安全対策の推進(期)(防災・安全)												
計画の期間	令和04年度～令和08年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	広島市												
計画の目標	通学路等において交通安全対策や事故対策を行い、安全な歩行者空間及び自転車走行空間を確保する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	476	A	476	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を100%増加向上させる。 通学路対策済率 通学路対策済率(%) = (対策済箇所数) / (要対策箇所数)	0%	%	100%
2	広島市内の自転車事故の交通事故重傷者数を19%低減させる。 自転車事故重傷者低減率 自転車事故重傷者低減率(%) = (1 - 自転車事故重傷者数/R2年の自転車事故件数) × 100	0%	%	19%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村 道	交安	自転車ネットワーク整備 (市道中1区62号線ほか)	自転車走行空間整備	広島市						350	-	
	A01-002	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村 道	改築	西4区47号線(草津踏切)	踏切道改良 L=0.1km	広島市						126	-	
											小計						476		
											合計						476		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	89				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	89				
前年度からの繰越額 (d)	68				
支払済額 (e)	94				
翌年度繰越額 (f)	63				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 通学路等における交通安全対策の推進（ 期 ）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

通学路等における交通安全対策の推進（Ⅱ期）（防災・安全）

